

飯田市人財育成基本方針【概要版】

人財育成基本方針策定の趣旨及び背景

平成13年に初めて人材育成基本方針を策定した後、時代の変化はこれまで以上に速度を増しています。そうした中で飯田市総合計画「いいだ未来デザイン2028」は、リニア時代における「暮らし豊かなまちの姿」をデザインし、その実現に向けて基本的方向や戦略計画などの目標を定め確かな一歩を踏み出しました。厳しい社会情勢・財政状況のもと、市民が輝き、活気あふれる自治体として持続・発展していくために、ヒト・モノ・カネの資源を生かした戦略的な取組が必要になります。市役所がチームとして組織能力を発揮して大きな成果を上げるには、行政に携わる職員一人ひとりの知恵、知識、発想、行動が不可欠です。

目指す職場と職員像

目指す職場 ～尊重・信頼・共感 全員でつくる『チーム飯田市役所』～

掲げた職員像を目指し、飯田市として市民が輝き、活気あふれる自治体として持続・発展させていくためには職場環境が重要になります。職場の風土・雰囲気・慣行等は、職員一人ひとりによってつくり、職員自身の成長や能力の向上に大きく影響を与えることとなります。職員がお互いを尊重し、信頼し、共感する中からチームワークを生み出し、「チーム飯田市役所」として、組織能力を最大限に発揮できる職場を目指します。



目指す職員像 ～結いの心と やわらかな発想で 一歩前へ～

自ら学ぶ

仕事に関する専門知識や技能を備えようと努力する“学びの姿勢”が大切です。



果敢に挑戦する

小さくても新たな試みや困難な課題にも果敢に挑戦する姿勢が、職員自身の成長には必要です。



結び目になる

真剣に耳を傾け、相手の立場に立った考え方ができる職員になり、多様な主体同士、人と情報、人とシステム等をつなぎます。



大局的に考える

物事を様々な方向から捉える視点、地域、全国、世界に目を向けるとともに、過去から将来までを見据えた考え方をもちます。



市民が輝き活気あふれる飯田市

組織能力の発揮

目指す職場

目指す職員像

職員の意識改革・能力の向上

人財づくりのための体制

- OJTによる育成
- 全庁的取組
- 人事管理・人事評価
- 職員研修



人財づくりのための体制（環境整備）

OJTの取組

- 未経験業務への取組を支援する環境の整備と上位職への昇任意欲醸成^新
- 女性の管理職への昇任意欲醸成^新
- 管理監督者による部下の能力・適性の掌握と育成・指導
- 良好な人間関係構築の理解
- 職員同士の協力体制の醸成
- プリセプター制度の充実

全庁的な取組

- 全職員コンシェルジュ宣言に基づく接遇マナーの向上^強
- 横断的な庁内プロジェクトの活用^強
- 「やら[My課]提案」での職場提案の推進^新
- 「私のタラレバ提案」の募集による職員提案の推進^新
- 各種媒体を活用した情報の共有

人事管理・人事評価

- 女性のキャリアアップを見据えた人事配置^強
- 仕事と生活の調和の推進に関する事業主行動計画の目標達成に向けた各種取組の推進^強
- 非効率的な業務を見直し、時間外勤務の削減や休暇等の取得の推進^強
- 能力向上のための評価結果フィードバック^強
- 心の健康のためのカウンセリング

職員研修

- キャリアデザイン(若年層、女性^新)
- 地域活動励行、実践発表^新
- 問題解決能力・政策形成能力・マネジメント能力^強
- 法制執務、自治体法務検定
- 接遇能力、折衝力、交渉力、ファシリテーション能力
- 長期研修派遣
- 自主提案、e-ラーニング
- セルフケア・ラインケア



